

ついにUVケア選びの悩みや迷いから、敏感肌を解放。
すべて※1の「あきらめない」を詰めこみました。

『ディセンシア フローレス UVプロテクター』新発売

株式会社DECENCIA(東京都品川区、代表取締役:山口裕絵)は、
酷暑化が進む日本の夏ならではの紫外線環境からも、軽やかに快適に肌を守る、敏感肌用の日やけ止め美容液
「ディセンシア フローレス UVプロテクター」(40g ¥5,500(税抜¥5,000))を2024年3月28日に発売します。

開発背景

肌が敏感な方にとって肌に合う日やけ止めを選ぶのは至難の業。
高いSPF・PA値のものを使うと肌の負担が高く、
赤くなったりかゆくなったりする経験がある方がいることが分かりました。
しかし、夏の環境はますます過酷になり、酷暑による肌不調も高まる可能性がある中で、
敏感状態な肌でも、最高レベルの紫外線カットから酷暑やけからくる肌バテまで、
すべてのあきらめないを詰めこんで開発に挑みました。

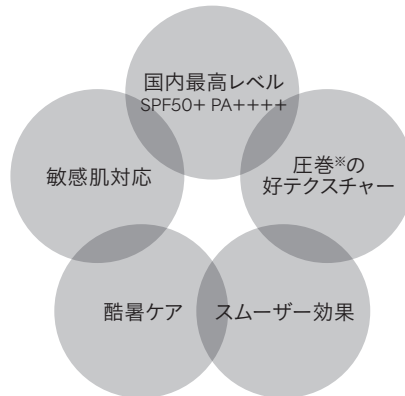
着目・研究

多量の強い紫外線を浴びてしまう現代の日本の夏ならではの「酷暑やけ※2」の影響に着目。
酷暑やけは、肌の不調感※3を長引かせる「肌バテ※4」の要因に。

処方・成分・ テクスチャー

5つのパフォーマンスを発揮する「フローレス フォーミュラ」を搭載。

- 厳選した紫外線吸収剤を配合し、
国内最高レベルSPF50+ PA++++と、
敏感肌を考慮した処方設計を両立。
- 光アレルギー性を確認する、「光アレルギーテスト」済み。
- 独自開発の「スムーズUVプロテクトヴェール」が、
やわらかで均一な保護膜を形成。
するりと軽やかに、のび広がり、日やけ止め特有の
負担感なくすなりと肌におさまる心地よさ。
- 肌表面を平滑に整えるスムーザー効果で、
後に使うメイク品ののり・仕上りをアップ。
- 紫外線でバテがちな肌のために、
「酷暑ケア」サポート成分「イリス根エキス※5」
「セラミドカプセル※6」を新配合。



※自社内比較

2024年3月28日発売

ディセンシア フローレス UVプロテクター

〈敏感肌用日やけ止め美容液〉

SPF50+ PA++++ 40g ¥5,500(税抜¥5,000)

- ・アルコール不使用 ・合成香料不使用 ・無着色
- ・アレルギーテスト済み(全ての方にアレルギーが起らないというわけではありません)
- ・敏感肌の方の協力による連用テスト済み(全ての方の肌に合うというわけではありません)
- ・NEW 光アレルギーテスト済み(全ての方に光アレルギーが起らないというわけではありません)

※1 高い日やけ止め効果、白浮きしないめらかな使用感、敏感肌を考慮した設計のこと
※2 多量の紫外線を浴びること ※3 乾燥・くすみなど ※4 肌の不調感のこと
※5 整肌 ※6 セラミドNG(保湿)



[プレス関係者さまからのお問い合わせ先]

株式会社DECENCIA PR 担当: 八周・西川・渡邊・藤澤
〒141-0031 東京都品川区西五反田2-2-10
Mail: decencia_pr@decencia.co.jp

[お客さまからのお問い合わせ先]

ディセンシアお客さまセンター TEL: 0120-714-115
(月～金 10:00～19:00 / 土 10:00～17:00)
www.decencia.co.jp

すべて※1の「あきらめない」を詰めこんだUVプロテクター、誕生。

敏感肌対応、なのにSPF50+ PA++++。

敏感肌の方にもご使用いただきたい

軽やかなのびと、高いUVカット力の

両立を「あきらめない」。

白浮きしない、きしまない、ベタつかない。

高いUVカット力なのに、

とことん心地よく。はじめての※2

肌どけ感を「あきらめない」。

酷暑でも、ダメージを溜めない。

肌本来のダメージ修復力に着目し、

酷暑ヤケによる肌バテまでアプローチ。

UVケアを超えた美肌体験を「あきらめない」。

※1 高い日やけ止め効果、白浮きしないなめらかな使用感、敏感肌を考慮した設計のこと ※2 自社商品において



ディセンシア フローレス UVプロテクター

〈敏感肌用日やけ止め美容液〉

SPF50+ PA++++ 40g ¥5,500(税抜¥5,000)

〔 プレス関係者さまからのお問い合わせ先 〕

株式会社DECENCIA PR 担当：八周・西川・渡邊・藤澤

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-2-10

Mail: decencia_pr@decencia.co.jp

〔 お客さまからのお問い合わせ先 〕

ディセンシアお客さまセンター TEL: 0120-714-115

(月～金 10:00～19:00 / 土 10:00～17:00)

www.decencia.co.jp

DECENCIA

製品特長

着目

「酷暑ヤケ」からくる肌バテ、という新たな肌トラブル

気温の上昇だけではなく、日照時間も紫外線量も増えている日本の夏。

いっそう過酷になっていく日本の夏の紫外線環境ならではの肌トラブルに着目しました。

酷暑ヤケ

多量の強い紫外線を浴びること



肌バテ

肌の不調感が長引くこと

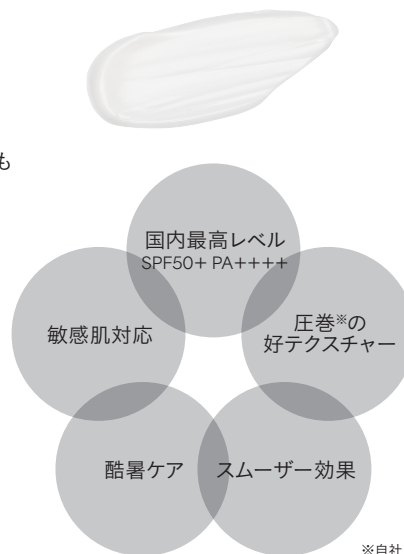
軽やかなのにしっかりうるおう、
エッセンスタイプのUVプロテクター

こっくりとしたリッチさがありながら、肌にのばすとみずみずしく軽やかに広がるエッセンスタイプ。負担感なくすんなりと肌になじみ、やわらかで均一な保護膜を形成してピタッと密着。「酷暑ヤケ」の原因となる夏の強い紫外線からも隙なく肌を守りながら、うるおいとややかさもしっかりキープします。

NEW

5つのパフォーマンスを発揮する
「フローレス フォーミュラ」

不快指数も、紫外線量も高い酷暑の夏でも、
誰もが肌の負担感なく快適にUVケアをするために
必要な5つのパフォーマンスを発揮する
「フローレス フォーミュラ」新搭載。



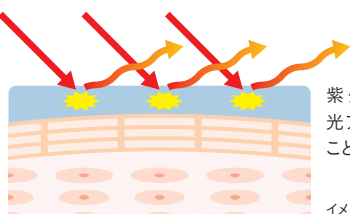
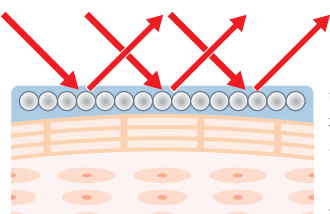
※自社内比較

■国内最高レベル(SPF50+ PA++++)

敏感肌の方も心地よく使えるテクスチャーと、国内最高レベルのUVカット効果を両立するために、厳選を重ねた紫外線吸収剤を配合。紫外線防御剤の種類だけでなく、適切な組み合わせや配合率などを徹底的にこだわりました。

紫外線防御剤について

紫外線から肌を守るために、日やけ止めには「紫外線吸収剤」や「紫外線散乱剤」と呼ばれる紫外線防御剤が使われており、それぞれ防御のメカニズムが異なります。

	紫外線吸収剤	紫外線散乱剤
特徴	●紫外線エネルギーを吸収し、化学反応で熱エネルギーなどに変換して防御する。 ●油に溶けやすく使用感は良い一方で、まれに「光アレルギー」の原因になることがある。	●紫外線を無機粉体で反射・散乱させて物理的に跳ね返し、防御する。 ●光アレルギーのリスクが低いため「敏感肌用」の日やけ止めによく使われるが、高配合すると白浮きやきしみ、乾燥感といった使用感の不満につながりやすい。
使用感	○ 良い(油に溶け、透明性が高い)	△ 悪い(高配合すると白浮き・きしみに)
防御メカニズム	 イメージ図	 イメージ図

[プレス関係者さまからのお問い合わせ先]

株式会社DECENCIA PR 担当: 八周・西川・渡邊・藤澤
〒141-0031 東京都品川区西五反田2-2-10
Mail: decencia_pr@decencia.co.jp

[お客さまからのお問い合わせ先]

ディセンシアお客さまセンター TEL: 0120-714-115
(月～金 10:00～19:00 / 土 10:00～17:00)
www.decencia.co.jp

DECENCIA

製品特長

■敏感肌対応

敏感肌を考慮したフリー設計、アレルギーテスト・敏感肌の方の協力による連用テストに加えて、今回新たに「光アレルギーテスト」を導入。敏感・ゆらぎがちな肌にも心地よい、やさしい肌あたりのテクスチャーです。

アルコール
不使用

合成香料不使用

無着色

アレルギー
テスト済み敏感肌の方の協力による
連用テスト済み**NEW**
光アレルギー
テスト済み(全ての方にアレルギーが
起こらないというわけでは
ありません)(全ての方の肌に合うというわけでは
ありません)(全ての方に光アレルギーが
起こらないというわけでは
ありません)

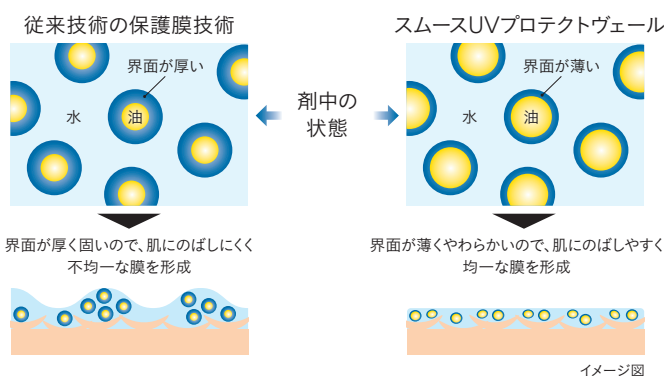
【光アレルギーテストとは?】物質(化粧品など)の中には、光が当たると化学変化を起こし、抗原性を獲得して感作反応を引き起こすものがあります。同じ物質が皮膚に塗布され、ここに光線が当たるとアレルギー反応を発生させます。これを光エネルギーといいます。光アレルギーテストは、物質(化粧品など)を皮膚に塗布した際、光があたることにより光アレルギーが誘発されないかを確認する試験のことです。製品の閉塞貼布(パッチテスト)と光照射を数回繰り返し、一定期間空けた後、再度パッチテストと光照射を行います。光照射部位と非照射部位の皮膚反応を比較し、光アレルギーが誘発されないかを評価します。

■圧巻※の好テクスチャー

フローレス UVプロテクターのために独自開発した「スムーズUVプロテクトヴェール」技術で、紫外線吸収剤やエモリエントオイルを包んだエマルジョンの界面を薄くし、やわらかくのび広がるようなテクスチャーに設計。

酷暑やケの影響や乾燥などでごわつきがちな肌の上でも、肌表面に均一で平滑な保護膜を形成することが可能に。塗布後の肌はしっとりうおって、つややかに満たされます。

※自社比較

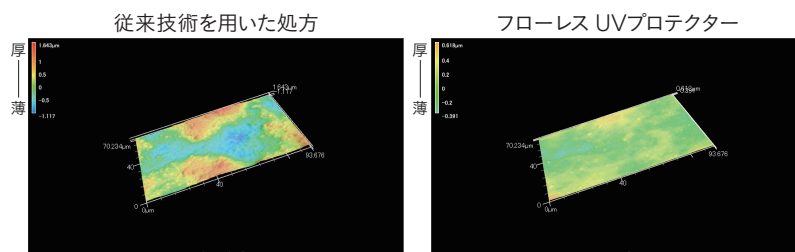


イメージ図

フローレス
UVプロテクターの3D画像

従来技術を用いた処方と比べて、フローレス UVプロテクターは平滑な保護膜を形成している。

〈試験方法〉
一定の厚みになるよう基板上に日やけ止めを塗布した。30分放置して形成された化粧膜について3D計測を行った。



※ポーラ化成研究所調べ

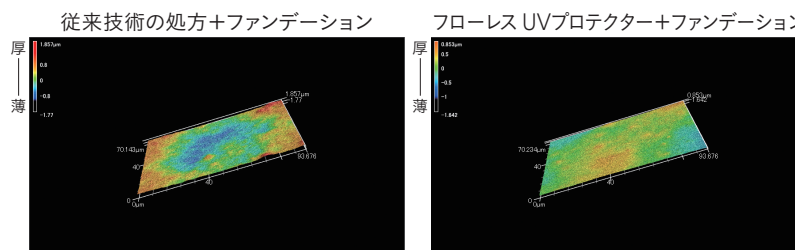
■スムーザー効果

「スムーズUVプロテクトヴェール」が肌表面を平滑に整えるので、後に使うベースメイク品ののりと仕上がりがアップします。

フローレス UVプロテクター＋
ファンデーションの3D画像

従来技術の処方と比べて、フローレス UVプロテクターの上にファンデーションを塗布したほうが、平滑な化粧膜を形成している。

〈試験方法〉
一定の厚みになるよう基板上に日やけ止めを塗布。その上から、ファンデーションを塗布し、30分放置して形成された化粧膜について3D計測を行った。ファンデーションとしてディセンシア アヤナス リンクルO/L BBエッセンスを使用。



※ポーラ化成研究所調べ

【プレス関係者さまからのお問い合わせ先】
株式会社DECENCIA PR 担当: 八周・西川・渡邊・藤澤
〒141-0031 東京都品川区西五反田2-2-10
Mail: decencia_pr@decencia.co.jp

【お客さまからのお問い合わせ先】
ディセンシアお客さまセンター TEL: 0120-714-115
(月～金 10:00～19:00 / 土 10:00～17:00)
www.decencia.co.jp

DECENCIA

製品特長

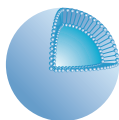
■酷暑ケア

酷暑やけ※1の影響でバテがちな肌※2をサポートする「イリス根エキス」や、乾燥などによってごわついた角層のすみずみにうるおいを届ける、ヒト型セラミド内包リポソーム「セラミドカプセル」を新配合。その他、ディセンシアシリーズのベーシックケア共通成分「ダマスクローズ花エキス」や、「トータルレジリエンス カクテル」など、こだわりの美容成分を配合しています。

酷暑ケアサポート

イリス根エキス
(整肌)

うるおい成分

セラミド
カプセル※3

ベーシックケア共通成分

ダマスクローズ花エキス※4
(整肌)

トータルレジリエンス カクテル

コウキエキス※5
(整肌)ルイボスエキス
(整肌)

ほのかに香る植物エキス

ローズ
ゼラニウム※6ローズマリー
エキス※7

※1 多量の強い紫外線を浴びること ※2 肌の不調感のこと ※3 セラミドNG ※4 ダマスクバラ花エキス ※5 コウキ葉エキス ※6 ニオイテンジクアオイ水 ※7 ローズマリー葉エキス

イメージ図

使用方法

〈使用量の目安〉

大きめのパール1粒位

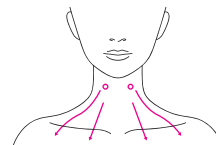


顔の場合



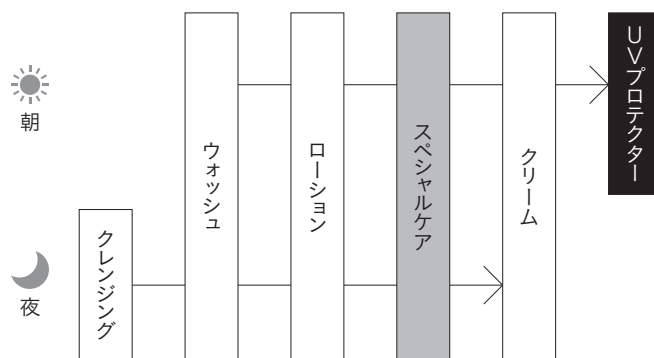
スキンケア品で肌を整えた後、大きめのパール1粒位を手にとり、両頬・額・鼻・あごの5カ所に分けてのせ、中指と薬指で内側から外側に向かって顔全体に均一にのばします。

首の場合



大きめのパール1粒位を手にとり、首の2カ所に分けてのせ、胸元に向かって均一にのばします。

使用ステップ



2024年3月28日発売

ディセンシア フローレス UVプロテクター

〈敏感肌用日やけ止め美容液〉SPF50+ PA++++ 40g ¥5,500(税抜¥5,000)

- ・アルコール不使用 ・合成香料不使用 ・無着色
- ・アレルギーテスト済み(全ての方にアレルギーが起こらないというわけではありません)
- ・敏感肌の方の協力による連用テスト済み(全ての方の肌に合うというわけではありません)
- ・NEW 光アレルギーテスト済み(全ての方の光アレルギーが起こらないというわけではありません)



〔プレス関係者さまからのお問い合わせ先〕

株式会社DECENCIA PR 担当：八周・西川・渡邊・藤澤
〒141-0031 東京都品川区西五反田2-2-10
Mail: decencia_pr@decencia.co.jp

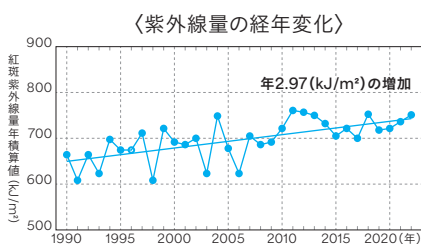
〔お客さまからのお問い合わせ先〕

ディセンシアお客さまセンター TEL: 0120-714-115
(月～金 10:00～19:00 / 土 10:00～17:00)
www.decencia.co.jp

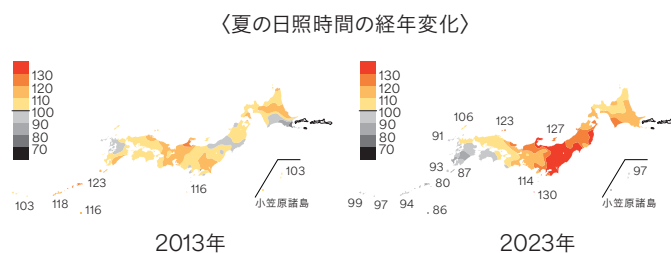
参考資料〈ディセンシアの肌研究〉

日本の夏は、年々過酷に。増加率は10年あたり+4.1%増える紫外線量。

世界の平均気温は年々高まっており、「地球温暖化」を超え「地球沸騰化」の時代が来たと言われています。日本も同様に、気温は年々上がる一方で、昨年2023年の夏は気象庁が「災害」と表現するほどの酷暑でした。実はこの夏の暑さとともに、日照時間や降り注ぐ紫外線量も増え続けています。日本の夏の気候や紫外線環境は、私たちの身体や皮膚にとって一層過酷なものになっていくと考えられます。



気象庁データ：「つくばの日最大UVインデックスが8以上の年積算日数の経年変化」よりディセンシアで改編



2013年6月～8月、2023年6月～8月の日照時間平年比。気象庁データより。

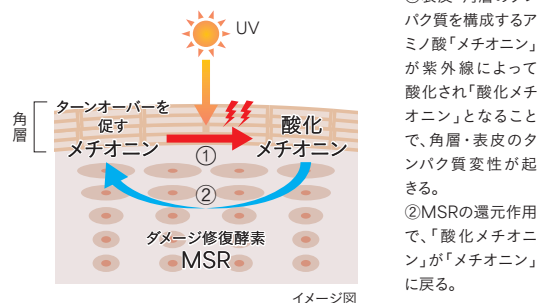
「日ヤケ」よりも深い「酷暑ヤケ」がもたらす、肌バテのメカニズム。

ディセンシアは、このような環境変化をサイエンス視点からとらえ研究を進めています。その中で、従来よりも多量の強い紫外線を浴びてしまうと考えられる昨今の夏ならではの肌トラブルが起きる可能性に着目しました。

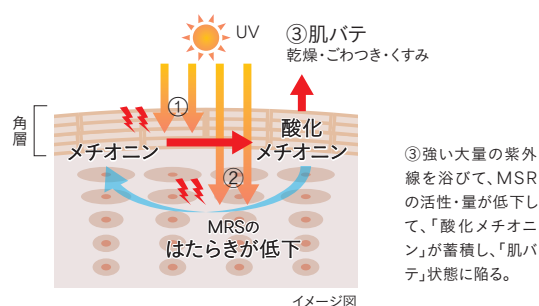
■紫外線ダメージを修復する「MSR」のはたらきが低下

皮膚には本来、紫外線などの影響で受けたダメージを修復してもとの状態に戻す機能が備わっています。そのひとつが、「メチオニンスルホキシドレダクターゼ(MSR)」と呼ばれるダメージ修復酵素のはたらきです。MSRは、紫外線による「日ヤケ」で変性してしまった角層・表皮のタンパク質の酸化メチオニンをメチオニンに戻すことで、もとの正常な状態へ回復させるはたらきをもっています。ところが、「多量の強い紫外線」を浴びるとMSR自体もダメージを受け、酸化メチオニンをメチオニンに戻すはたらきが低下し、酸化メチオニンが蓄積してしまいます。その結果、乾燥やごわつき、くすみといったトラブルが起こりやすくなり、エイジングまでも加速させてしまうと考えられます。

〈通常の紫外線を浴びたとき(日ヤケ)〉



〈多量の強い紫外線を浴びたとき(酷暑ヤケ)〉



■「酷暑ヤケ」による肌バテを防ぐために

現代日本の夏の下で暮らす私たちの皮膚は、多量の紫外線を浴びて「日ヤケ」よりもダメージの深い「酷暑ヤケ」を起こしてMSRのはたらきが低下、結果的に起こるさまざまなトラブルが肌の不調感を長引かせる「肌バテ」の要因になると考えられます。そのため、強い紫外線をしっかりとカットするUVケアに加え、酷暑から肌を守ることも、夏のマストケアになるでしょう。

このような肌バテを防ぐためにも、紫外線をしっかりとカットするUVケアに加え、酷暑ケアも真夏に必須のスキンケアなのです。

〔プレス関係者さまからのお問い合わせ先〕
株式会社DECENCIA PR 担当：八周・西川・渡邊・藤澤
〒141-0031 東京都品川区西五反田2-2-10
Mail: decencia_pr@decencia.co.jp

〔お客さまからのお問い合わせ先〕
ディセンシアお客さまセンター TEL: 0120-714-115
(月～金 10:00～19:00 / 土 10:00～17:00)
www.decencia.co.jp